

現在、国立国際医療研究センター病院 脳神経外科では保管している診療情報を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する診療情報等の利用については、主施設である神戸市立医療センター中央市民病院倫理審査委員会および当院の倫理審査委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方やそのご家族等の代託者の方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。未成年者の方では、保護者さん等からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対してもご対応いたします。

【研究課題名】

脳卒中の急性期診療体制における施設間連携体制構築のための研究

【研究期間】

倫理委員会承認日から2020年3月31日までの間

【研究対象者】

2016年1月1日から2019年12月31日までの間に発症または最終健常時刻から24時間以内に機械的血栓回収療法を施行した患者さん

【利用している診療情報の項目】

実施日、年齢、性別、発症前の日常生活の自立度、臨床経過に関わる時刻、画像所見、血栓溶解剤（アルテプラゼ）使用の有無、機械的血栓回収療法後の再開通の程度、手技に関するイベントの有無、症候性頭蓋内出血の有無、7日後の日常生活の自立度、90日後の日常生活の自立度

【利用の目的】（遺伝子解析研究： 有（無））

地域における脳卒中急性期の施設間連携体制の現状・課題及びその解決策を明らかにし、施設間連携体制を構築することを目的としています。

【利用期間】

2016年1月1日から2019年12月31日までの間

【主な共同研究機関及び研究責任者】（営利企業との共同： 有（無））

神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科 坂井 信幸 ほか

【この研究での診療情報の取扱い】

神戸市立医療センター中央市民病院の倫理委員会および当院の倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

【研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等】

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

【個人情報の開示に係る手続きについて】

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者：

当院の研究責任者：国立国際医療研究センター病院 副院長・脳神経外科診療科長 原徹男

研究内容の問い合わせ担当者：国立国際医療研究センター病院 脳神経外科 SCU 医長 井上雅人

問い合わせ窓口：脳神経外科外来 電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9時～16時）
